

2025. 6月

剣道部

第 76 回山形県高等学校総合体育大会

兼 全国高等学校総合体育大会山形県予選会

個人優勝を果たし、インターハイへの出場を決めた3年次佐藤ミリアさんにインタビューしました。2年次池田藍さんも、ベスト8に入り、東北大会への切符を手に入れました。

Q 全国大会を決めた心境？

本当に最後まで諦めず頑張ってきて良かったと思う。嬉しさと同時に山形県の代表としての責任を感じる。これまで教えていただいた先生方や家族へ恩返しをすることができて本当に嬉しい！

Q 部活動の魅力？

少人数だからこそ先生方から手厚い指導を受けられるため、自分の成長を実感できて剣道が楽しいと思える。習得していない技ができた時の達成感や、相手の駆け引きに勝つことができたとき、とても面白い。

Q 大変な時の乗り越え方？ 自分の得意技のみを練習し、気合を十分に出す。自分を信じて励ます。

Q 左沢高校のいいところ？

総合学科であるため、幅広い選択肢があることや困っている時はしっかり相談にのってくださる先生方の優しさが魅力！

Q 中学生へのメッセージ

自分を信じて何事も前向きに行動していきましょう！また、悩みがあるときはためこまないで信頼できる人に話してほしい。

全国の舞台へ！



放送部

第 55 回山形県高校放送コンテスト

兼 第 72 回 NHK 杯全国高校放送コンテスト山形県予選会

◎ラジオドラマ部門「キロクとキオク」 1位

◎テレビドキュメント部門「それ」は今も「そこ」にある 1位

◎校内放送研究「休眠カメラの活用法」 2位

以上 NHK 杯全国高校放送コンテスト出場

全国大会出場を決めた部長長岡あやのさんに部員を代表してインタビューしました。

Q 全国を決めた感想？

大会前の作品制作は、ドラマの収録・収録した音声の仕分け・編集・微調整など、集中力が必要となる作業が多く、大変なことが多々ありましたが、大会が終わって結果がわかって、安心して、うれしかったです。多くの本校の生徒に協力してもらったので、感謝したいです。全国大会に向けて、作品をよりよくしたいです。

Q 部活動のおもしろさ？

協力して作品制作をして、完成した時の達成感。地域のイベントでのアナウンスや電車の車内アナウンス等、いろいろな体験をさせていただけたこと。番組の取材などで、興味深いお話を聞けることがおもしろいと思います。

Q 大変な時の乗り切り方？ 大変な作業の中に楽しみを見つけ出す。部活動後にたくさん好きなことをする。

Q 左沢高校のいいところ？

少人数だからこそその良さがあると思います。先生と生徒の仲が良く、楽しい行事が豊富！自分で自分の時間割が作れる、とても充実した学校です。自然に囲まれていて、景色がとてもきれいです。

Q 中学生のみなさんへのメッセージ 左沢高校はとても楽しい所です。左沢高校に入学したら、放送部で活動してみませんか？

